

1 学校経営計画

(1) 教育理念

個々の特性や発達段階に応じて、それぞれの可能性を最大限に広げるとともに、社会参加や自立に必要な知識・技能・態度の育成を図り、一人ひとりの自己実現を支援する

(2) 合言葉

「いっしょけんめいに なにかができる人」

(3) 学校教育目標（目指す児童生徒像）

「自分らしく のびやかに たくましく」

(知) 確かな学力：自分らしく学ぶ姿

多様な人・もの・ことと関わりあいながら興味関心や思考の幅を広げたり、対象への理解を深めたり、考えを表現したりして主体的に学ぶ姿

(徳) 豊かな心：のびやかな姿

変化に対応したり多様性を受け入れたりしながら、誰とでも、どんなところでも自分の力を発揮し、進んで課題を解決しようとする、柔軟で力強い姿

(体) 健やかな体：未来に向かってたくましく生活する姿

どんな状況や環境、どんな社会や時代の変化においても、生活習慣を整えたり、心を安定させたり、体の機能を保持・増進したりしながら、たくましく生活する姿

(4) 目標具現化の柱

ア 授業力 自己実現に向け、自分らしく学ぶ、12年間のつながりある指導が充実する学校

イ 安心力 人、もの、ことに対する想像力が働き、皆が安心して過ごせる学校

ウ 共創力 コミュニティースクールとして、家庭・地域とともに、発展する学校

エ チーム力 教職員のチーム力で、課題に向かって前進する働きがいのある学校

(5) 本年度の取組 キーワード カラフルにチャレンジ

	取組目標	達成方法(取組手段)	成果目標	担当部署
ア	夢と希望を育む指導と支援が12年間つながるシステムづくり	・キャリア教育全体計画の見直し ・児童生徒が活用できるキャリアパスポートの充実	・保護者はキャリアパスポートを見たり読んだりして、児童生徒の頑張りの様子や好きなこと得意なことがよくわかると答える。	キャリア支援課
	自分らしく学ぶ知的障害の児童生徒の思考に沿った授業づくり	・学習指導要領に示された資質能力を確かに身につけるための年間指導計画の見直しと学習指導要領を踏まえた授業づくり ・個別の指導計画による学習指導の充実 ・単元づくりに着目し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る研修の計	・児童生徒は学校が楽しい、授業が分かり、やる気が出ると答える又は、そのようなあらわれがみられる。	教務課 研修課 <u>教科委員会</u>
			・児童生徒は、検索ツールとしてだけでなく、実践の記録ツールや自分の考えの発信ツールとしてICTを使っている。	情報教育課

		画と実施 ・はごろも夢講演『キャリア教育』 ・子どもが主語な ICT 活用授業 ・ICT 活用環境の整備		
イ	社会の変化に対応し、人、もの、ことに対する想像力を育てる教育の実践	・安全全体計画(防災計画、食育計画、学校保健計画)の活用 ・防災訓練と関連付け、児童生徒自ら気づき解決する防災学習の提案 ・人権全体計画と道徳全体計画の策定 ・保健体育の授業が充実するよう、施設、用具、教材の保管場所の周知徹底	・児童生徒は防災訓練のたびに災害から自分の身を守る新しい知識や技術が向上している。	安全課
			・児童生徒は、自他を大切に思う発信ができています。	生徒課
			・児童生徒は、性や食に関心を持ち、自分を大切にする生活ができています。	保健体育課
	柔軟でたくましい心と体を育む体育と情操教育の充実	・美術や音楽でつながる交流学习(交流籍交流、学校間交流、地域交流) ・多様性を受け入れる入り口としての芸術教科とスポーツの発信	・児童生徒は、体育・音楽・美術／図画工作の授業や学校行事で、自分や友達の良さを見つけたり、仲間と取り組む楽しさを味わったりして発信しあったり、共に影響しあったりしている。	学習指導課 教科委員会
ウ	地域と目的を共有する開かれた学校づくり	・個別の防災支援計画の作成(学校運営協議会との協働) ・福祉避難所としての役割の明確化と周知 ・医療的ケア児の災害時対応の確立	・学校・地域・家庭は防災対策について、情報を共有している。	学校運営協議会 (管理職) (安全課) (保健体育課)
		・教員全員がコーディネーターの意識を持ち、地域への相談や情報発信を行う。	・地域の幼保小中高等学校の児童生徒は、自己理解や就学及び進路選択に有益な情報を得ることができている。	連携課
エ	働きやすい職場環境で、やりがいを感じ、ワークエンゲージメントの向上を実現するチー	・働きやすい職員室、情報環境、職員関係の整備 適切な休憩時間の確保 ・学校運営組織の再編 ・業務3分類で教員の持	・教職員は、自分の事務研修(空き)時間を活用し、帰宅時刻を自分で決めて、気持ちよく働くことができています。	管理職 全学部 全分掌 事務部

	ム作り	ち分を減らす ・外部講師に任せる授業を増やすなど地域活性化組織との協働を進める		
		・自分でカスタマイズする専門性向上研修 ・やって得するポジティブタイム（不祥事根絶研修） ・ICT 活用指導力、セキュリティ意識の向上	・教職員は、各自研修テーマを持ち、主体的に研修している。	情報教育課 自立活動課 管理職 研修課 職員 CLUB